

平成29年度 市民生活部長の目標宣言

部長メッセージ	市民生活部長 竹内 克則	
<p>市民の日常生活に直結した窓口の多くを担うことから、各窓口での接遇能力を向上することで、市民に役立つ満足度の高い窓口運営を目指します。また、各種相談と広聴の窓口を一体的に運用し、相談では市民に寄り添い、提案や要望などの市民の声を行政へ届ける役割も担います。さらに、市民の暮らしが安全安心に保たれるよう関係機関と連携し、市民協働による交通安全及び防犯対策に取り組みます。</p> <p>県内でも高い加入率を誇る自治会を中心とした地域コミュニティ活動を積極的に支援し、市民や市民団体との協働により、いつまでも住み続けたいまち、しあわせを実感できるまちづくりに取り組みます。</p>		
部の主な役割	部を構成する課等	
地域コミュニティ活動の支援、市民協働事業の推進 コミュニティセンター及び市民活動サポートセンター運営 交通安全及び地域防犯活動の推進 市民文化会館の運営 人権啓発及び男女共同参画の推進 市民相談・各種専門相談・消費生活相談と広聴事業の推進 住民基本台帳及び戸籍事務並びに個人番号カード交付事務	市民協働課 交通防犯対策担当 市民文化会館担当 人権・広聴相談課 戸籍住民課	

部の取組方針	
1	<p>【市民が連携する地域コミュニティの推進を支援します】</p> <p>地域住民の連帯意識の醸成と地域活動の活性化を推進するため、コミュニティセンターを運営し、地域集会所を住民の活発なコミュニティ活動の場とすることで、良好な地域づくりを支援します。</p>
2	<p>【くらし安心メールの利用者を拡大します】</p> <p>市民の安全安心の向上のため配信しているくらし安心メールのメニューに、イベント、講座等の情報も追加することで登録者の増加を図り、メールの発信力を強化・充実します。</p>
3	<p>【市民文化会館の施設改修を推進します】</p> <p>施設の経年劣化を勘案し、ホール及びホワイエ天井改修等施設設備の改修事業の円滑な推進のため、運営を担う文化会館として、利用者意見の集約、改修工事に伴う休館等のスケジュール作成及び利用者への周知広報等に取り組みます。</p>
4	<p>【人権擁護施策の推進や男女共同参画社会の実現に向けた施策を推進します】</p> <p>伊勢原市人権施策推進指針(改定版)の策定により人権意識の啓発を推進します。</p> <p>時代に即した新たな計画として(仮称)第2次男女共同参画プランの策定に取り組み、働き方改革やワーク・ライフ・バランスが市民生活に浸透するよう啓発に努めます。</p>
5	<p>【マイナンバーカードの普及を拡大します】</p> <p>平成29年10月からの住民票等コンビニ交付及びマイナンバーカードへの印鑑登録証機能統合などによる市民の利便性向上を啓発することで、カードの普及拡大に取り組みます。</p>

具体的な取組と達成目標				進捗状況 達成状況
NO.	取組名 (担当課名)	取組内容	達成目標	
1	地域コミュニティの推進 (市民協働課)	・地域コミュニティの推進や自治会活動の活性化を支援するとともに、大田ふれあいセンターと大田公民館の機能統合による地域活動拠点の整備を目指します。	・大田ふれあいセンターと大田公民館の機能統合に対する住民の合意形成	
2	くらし安心メールの利用拡大 (交通防犯担当)	・くらし安心メールのメニューに、各種イベント、講座等を追加し、市民に広く登録を呼びかけます。	・くらし安心メール追加メニュー 目標:5種類 ・平成29年度末時点のくらし安心メール登録目標: 12,000人	
3	市民文化会館改修の推進 (文化会館担当)	・改修事業に向けた利用者意見の集約、閉館期間等のスケジュール作成及び周知等に取り組めます。	・改修事業に係る意見聴取のため審議会の立ち上げ ・改修事業スケジュール等の市民周知	
4	男女共同参画の推進 (人権・広聴相談課)	・新たな男女共同参画プランの策定に取り組めます。 ・男女共同参画のホームページを立ち上げ関連情報とのリンク等で幅広く周知・啓発を図ります。	・(仮称)第2次男女共同参画プランの策定 ・男女共同参画ホームページの作成	
5	マイナンバーカードの普及 (戸籍住民課)	・コンビニ交付の稼働に向けてのシステム構築を進め、カードの普及拡大に向けて、市内各地域でのきめ細かな周知・啓発活動に努めます。	・平成29年10月のコンビニ交付サービス稼働 ・平成29年度末時点のマイナンバーカード交付目標: 14,500枚	